

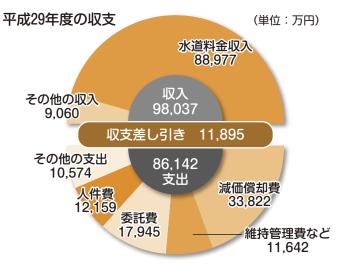
平成29年度の予算執行状況(平成30年3月31日現在)

● 収益的収支 ●

水道水を皆さんの自宅に送り届けるための収入と支出です。

収入額は9億8,037万円で、そのうち、8億8,977万円が水道料金収入です。

一方、支出額は減価償却費や委託費、人件費など、全ての科目において、予算額を下回り、8億6,142万円で執行率は91.8〜となっています。



収益的収支の内訳

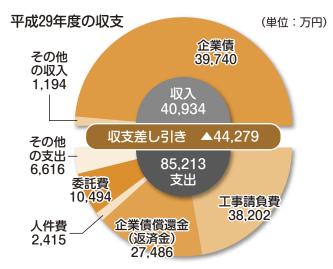
	科目	予算額	執行額 (平成30年3月31日現在)	執行率
収入	水道料金	8億8,901万円	8億8,977万円	100.1%
	受託工事収益	1,561万円	1,577万円	101.0%
	その他営業収益	2,514万円	2,594万円	103.2%
	営業外収益	4,861万円	4,888万円	100.6%
	特別利益	0万円	1万円	-%
	計	9億7,837万円	9億8,037万円	100.2%
	委 託 費	2億847万円	1億7,945万円	86.1%
	人 件 費	1億2,635万円	1億2,159万円	96.2%
支	支払利息	8,599万円	8,205万円	95.4%
	減価償却費	3億4,049万円	3億3,822万円	99.3%
出	資産減耗費	2,420万円	2,369万円	97.9%
	維持管理費等	1億5,327万円	1億1,642万円	76.0%
	計	9億3,877万円	8億6,142万円	91.8%

→ 資本的収支 →

資本的収支は、水道施設などを整備するため の収入と支出です。

収入額は、4億934万円で、そのうち企業債 (借入金)が3億9,740万円で大部分を占めて います。

一方、支出額は、浄水場や配水池などの大きな施設の更新は行っていないものの、配水管の整備や水道メーターの購入、借入金の償還などにより8億5,213万円となり、執行率は84.9〜によっています。



資本的収支の内訳

RATIONAL PROPERTY OF THE PROPE										
	科			予算額	執行額	執行率				
			_	3 71 47	(平成30年3月31日現在)					
	企	業	債	4億5,230万円	3億9,740万円	87.9%				
収	工事	負:	担金	1,364万円	1,141万円	83.7%				
١,	他会計補助金			46万円	53万円	115.2%				
	計			4億6,640万円	4億934万円	87.8%				
	工事	請:	負費	3億9,998万円	3億8,202万円	95.5%				
	企業信	責償	還金	2億7,486万円	2億7,486万円	100.0%				
١.	人	件	費	2,668万円	2,415万円	90.5%				
支	量水器	器購	入費	5,360万円	5,235万円	97.7%				
出	修	繕	費	2,262万円	943万円	41.7%				
"	委	託	費	2億1,511万円	1億494万円	48.8%				
	その	他	経 費	1,085万円	438万円	40.4%				
		計		10億370万円	8億5,213万円	84.9%				

水道グループ | ☆®5501)

● 企業債(借入金)の状況

安定的に水道水をお届けするための管路の更新や 耐震化などの整備には、多額の費用を要します。企 業債(借入金)は、これらの建設改良に伴う資金が 必要なとき、その財源として借り入れが認められる ものです。

平成29年度は、3億9,740万円の企業債を借り入れた一方で、これまでに借り入れた企業債の元金2億7,486万円と利子8,205万円、合計3億5,691万円を支払いました。

○各年度末の企業債残高

